

平成18年度 議会運営委員会行政視察報告書

平成19年1月22日

1. 日 程 平成18年11月6日～8日
2. 視 察 先 石川県 かほく市 人口 35,376人 (平成18.4.1現在)
福井県 越前市 人口 84,815人 (平成18.4.1現在)
3. 視察事項 議会運営全般について
4. 視 察 者 一行 10名
委員 樋口 浩二委員長 山田 義栄副委員長 安田 憲喜委員
安中 弘委員 茂岡明与司委員 高橋 禧雄委員 星野 昭吾委員
今井 詔一委員 関 龍雄議長
当局 小林 多聞総務課参事
随行 石井 信一議会事務局次長

石川県かほく市

【都市の形態】

石川県のほぼ中央に位置し、県都金沢市の北約20～25km圏内にあり、地勢については、東から西に向かい山地、丘陵地、沖積低地、海岸砂丘地で形成されており、これらの地形と一体となった緑豊かな自然環境を有している。

古くから内陸部での農業や、日本海沿岸部での漁業を生活の糧として、集落が形成され、江戸時代は能登と加賀を結ぶ交通の要衝として、宿場町が形成されるとともに、廻船、水産業が盛んに行われた。明治には織物業が定着し、その後繊維工業を主要産業として市街化が進み、明治・昭和・平成の大合併を経て現在に至っている。

○一般会計予算の状況 (平成18年度当初予算)

◎歳入合計	14,250,000千円	構成比	(加茂市)
うち市 税	3,526,525千円	24.7%	(20.6%)
地方交付税	4,320,000千円	30.3%	(27.6%)
国庫支出金	913,439千円	6.4%	(4.0%)
市 債	1,980,900千円	13.9%	(6.3%)
◎議会費	158,628千円	1.1%	(1.2%)

○議員定数 法定数 26人 条例数 18人 現員数 18人

○会 派 れいめい 親和クラブ フロンティアかほく かほく南風会 瑞穂の会
(全員一人会派) 志友会 春風秋霜の会 千鳥会 白青会 成翔会 一政会 青風会
木思会 誠政会 はまなすの会 フォーラムかほく 正風会 明行会

○委員会構成

・常任委員会

総務 6人 市民文教 6人 産業建設 6人

- ・議会運営委員会 6人
- ・特別委員会 広報 7人
- 事務局構成 定数 5人 現員4人
- 一般質問
 - ・会派代表制 なし
 - ・通告制 有
 - ・通告の期限 議会告示日から、定例会前に開かれる議会運営委員会当日の12時まで。
 - ・時間の制限 再質問を含めて、1人30分以内（答弁時間は含まない。）
 - ・回数の制限 3回
 - ・発言順序 議会運営委員会に諮り調整（原則通告順）
 - ・17年中一般質問者 31人
- 予算の審議方法
 - ・一般会計 歳入歳出とも各常任委員会に分割付託
 - ・特別会計 各常任委員会に付託
- 決算の審議方法

決算特別委員会に付託している。

委員の選出については、議員協議会にて、本人の意思により決定している。
- 一般会計決算の提出時期 9月 認定時期 12月
- 委員長報告

常任委員会書記担当職員が作成 審議内容及び審議結果
- 定例会会期中の常任委員会への説明員の出席範囲
 - ・原則課長補佐以上（必要に応じ、付議事件担当係長）
 - ・市民文教常任委員会においては、教育長出席
- 行政視察旅費
 - ・常任委員会、議会運営委員会及び広報特別委員会（自動車借上料） 20万円
- 政務調査費
 - ・会派へ1人当たり 24万円
- 費用弁償
 - ・定例会、臨時会、常任委員会、議運、特別委員会に出席した場合 日額 1,200円
- 定例会会議日程

本会議（1日）

↓ 議案（専決含む）、人事議案
請願、上程、提案理由説明

本会議（1日）

↓ 議案に対する質疑、委員会付託
人事議案即決
一般質問

各委員会（3日）

↓ 1日1委員会

本会議（1日）

↓

↓ 委員長報告、質疑、討論、採決
追加議案即決

○特色ある議会運営

議会活性化推進委員会の開催

議会活性化推進委員会において「住民に開かれた議会」、「活気ある議会と活発な議員活動」「住民の議会への参加」という観点から、諸々の課題を洗い出し、短期、中期、長期に分類したものを、議長に対し答申する。

福井県越前市

【都市形態】

南部を「越前富士」として親しまれている日野山、東部を越前中央山地、西部を丹生（にゅう）山地に囲まれ、森林は市域の6割を占めている。気候は、夏には高温多湿、冬には山間部で降雪量が1mを超えることもある日本海側特有の気候である。

旧武生市は、「古志国（こしのくに）」として早くから開け、大化の改新のころに越前の国府が置かれてから、北陸地方の政治、経済の中心地として栄えた。また、平安時代には「源氏物語」の作者紫式部が越前国府となった父と武生で1年余り暮らしている。このような古い歴史を背景に市内には神社、寺院、史跡などが多く散在している。

○一般会計予算の状況（平成18年度当初予算）

◎歳入合計	27,398,000 千円	構成比	(加茂市)
うち市 税	11,861,087 千円	43.3%	(20.6%)
地方交付税	4,633,000 千円	16.9%	(27.6%)
国庫支出金	1,586,362 千円	5.8%	(4.0%)
市 債	2,905,200 千円	10.6%	(6.3%)
◎議会費	334,133 千円	1.2%	(1.2%)

○議員定数 法上限 30人 条例数 24人 現員数 24人

○会 派 政新会 8人 新世紀・市民派ネットワーク 7人 大志 4人
公明党議員団 2人 日本共産党議員団 2人 無所属 1人

○委員会構成

・常任委員会

総務 6人 教育厚生 6人 産業経済 6人 建設 6人

・議会運営委員会 7人

・特別委員会 新庁舎建設対策 8人

○事務局構成 定数 7人 現員 7人

○一般質問

・会派代表制 有

・通告制 有

・通告の期限 定例会初日の午後1時。ただし、12月は、代表質問の日の午後5時。

- ・時間の制限 答弁を含め、1人50分以内
- ・回数の制限 無制限（一問一答方式）
- ・発言順序 通告順をもとに議長が決定
- ・17年中一般質問者 38人（合併前を含む。）

○予算の審議方法

- ・一般会計 歳入は1常任委員会（総務）
歳出は各常任委員会に分割付託
- ・特別会計 各常任委員会に付託

○決算の審議方法

決算特別委員会を設置し、閉会中に審査を行っている。

○一般会計決算の提出時期 9月 認定時期 12月

○委員長報告

事務局担当職員が作成 審査の結果及び議論事項

○定例会会期中の常任委員会への説明員の出席範囲

- ・各部局長（教育長含む。）及び付議事件担当課長

○行政視察旅費

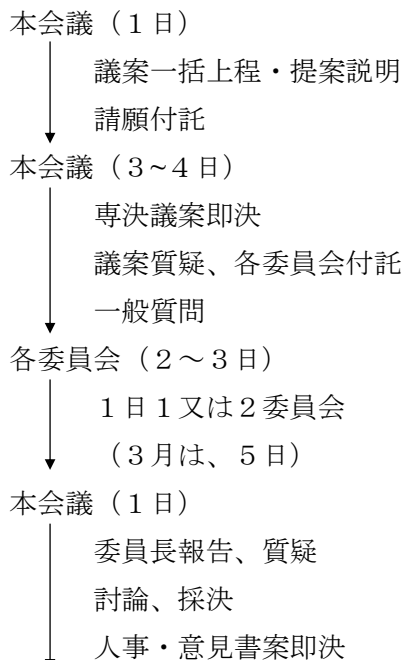
- ・常任委員会、議会運営委員会 10万円 特別委員会 6万円

○政務調査費

- ・会派へ1人当たり月額 6万円

○費用弁償 支給なし。ただし、午前中からの会議への出席の場合、昼食を支給。

○定例会会議日程



○特色ある議会運営

- ・CATV（ケーブルテレビ）による本会議の生中継及び再放送
- ・代表質問を従来の3月実施から、12月実施に変更（議会の意見を当初予算に反映できるようにするため。）